



ユーザーの管理

[設定(Settings)] [歯車アイコン] > [管理(Administration)] ページからユーザーアカウントを管理します。

Cisco Secure Email Threat Defense ユーザー認証管理にシスコの SecureX サインオン SSO ソリューションを使用します。SecureX サインオンの詳細については、<https://cisco.com/go/securesignon> を参照してください。

注: 既存の SecureX Threat Response、Cisco Secure Malware Analytics(旧 Threat Grid) または Cisco Secure Endpoint(旧 AMP) のお客様は、必ず既存の SecureX サインオンクレデンシャルでサインインしてください。既存のユーザーでない場合は、SecureX サインオンアカウントを新規に作成する必要があります。

SecureX サインオンを使用すると、他のタイプのアカウントでサインオンできますが、シスコのセキュリティ製品アカウントの接続状態を維持するために、SecureX サインオンアカウントを使用することをお勧めします。

マルチアカウントアクセス

同じ SecureX のサインオンアカウントを使用して、複数の Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスにアクセスできます。これにより、一旦ログアウトしてから別の SecureX サインオンアカウントを使用して再度ログインすることなく、各インスタンスを簡単に追跡できます。

新規ユーザーの作成(44 ページ) の手順に従って、ユーザーを付加的な Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスに追加します。同じ SecureX サインオンアカウントを使用しているアカウントは、[ユーザー(User)] メニューから利用できません。同じ地域(北米またはヨーロッパ)の Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスに限定されることに注意してください。

ユーザーロール

ロールベース アクセス コントロール(RBAC)により、アプリケーション内で異なるレベルの制御権またはアクセス権を持つユーザーを設定できます。Cisco Secure Email Threat Defense 次の表に示すロールに属するユーザーを作成できます。

表 1 ユーザーロール

ロール	説明
super-admin	これらのユーザーは、Cisco Secure Email Threat Defense のすべての機能にアクセスできます。設定やポリシーの変更、メッセージの再分類や修復が可能です。
admin	これらのユーザーは、スーパー管理者または管理者ユーザーを作成、編集、または削除できないことを除いて、スーパー管理者のすべての機能を備えています。
analyst	これらのユーザーは、検索およびインサイト機能を使用できます。メッセージの再分類と修復はできますが、ユーザーのメールボックスからメッセージを削除することはできません。アカウント設定やポリシーを変更したり、新しいユーザーを作成したりすることはできません。
read-only	これらのユーザーは、検索およびインサイト機能を使用できます。メッセージの再分類や修復、アカウント設定やポリシーの変更、新規ユーザーの作成はできません。

注: 既存のユーザーのロールは編集できません。ユーザーのロールを変更する場合は、既存のユーザーを削除してから、同じ電子メールアドレスと目的のロールを持つ新しいユーザーを作成します。

新規ユーザーの作成

次の手順を実行して、新規ユーザーを作成します。

1. [設定(Settings)] [歯車アイコン] > [管理(Administration)] > [ユーザー(Users)] の順に選択します。
2. [新規ユーザーを追加(Add New User)] をクリックします。
3. ユーザーのログイン情報を入力し、ロールを選択して、[作成(Create)] をクリックします。

注:ユーザーの電子メールアドレスは、そのユーザーの SecureX サインオンアカウントの電子メールアドレスと一致する必要があります。

ユーザーに「**Welcome to Cisco Secure Email Threat Defense**」という件名の電子メールが配信されます。ユーザーは電子メールの指示に従って SecureX サインオンアカウントをセットアップし(まだアカウントを持っていない場合)、ログインする必要があります。

ユーザーの削除

ユーザーを削除するには、次の手順を完了します。

1. [設定(Settings)] [歯車アイコン] > [管理(Administration)] > [ユーザー(Users)] の順に選択します。
2. ユーザー名の横にあるごみ箱アイコンをクリックします。
3. [削除の確認(Confirm Deletion)] ダイアログで [削除(Delete)] をクリックし、アクションを完了します。

削除が完了したことを示すステータスメッセージが表示されます。これにより、ユーザーのアカウントが Cisco Secure Email Threat Defense から削除されますが、ユーザーの SecureX サインオンアカウントは削除されません。複数の Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスからユーザーを削除する場合は、インスタンスごとにこれらの手順を完了する必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。